

やまがた 商工連

311

January 2013

発行 山形県商工会連合会
会長 小野木 覺

〒990-8580 山形市城南町1-1-1

霞城セントラル14F TEL 050-3540-7211

URL <http://www.shokokai-yamagata.or.jp>

● contents ●

- ・山形県商工観光功労者表彰 2
- ・商工会長研修会 3
- ・山形県産食品等販路開拓支援事業 3
- ・元気な企業 4
- ・青年部・女性部活動コーナー 6
- ・商工会のイベント情報 7
- ・県内統一景況調査報告 7



年頭にあたって

山形県商工会連合会
会長 小野木 覺

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。
平成25年の年頭にあたり、健やかに新年をお迎

えのことに存じます。
昨年、県連会長に再任され、新たな体制で事

業を推進してまいりましたが、昨年中に賜りまし
たご支援、ご協力に対し厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと欧州政府債務危機
による世界経済の減速や尖閣諸島を巡る領有権
問題、長引く東日本大震災の影響と原発問題等極
めて厳しい状況が続く年となりました。

このような状況の中で、会員企業を取り巻く経
営環境はこれまで以上に一層厳しいものとなつ
ており、商工会の果たすべき役割が強く求められ
ております。

商工会は地域に根ざした唯一の経済団体であ
ることから「行きます 聞きます 提案します」
のキャッチフレーズの下、巡回訪問を強化し、経
営改善普及事業を中心としたきめ細やかな支援
を実施してまいります。

また、創業支援をはじめ、経営革新や農工商連
携等経営力の向上に向けた支援を推進するとと
もに伝統文化の継承等地域を支える活動に取り
組んでまいります。

終わりに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸を
心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせて
いただきます。

平成25年 元旦



栗駒山麓三つ巴 芋煮の陣

写真提供:もがみ南部商工会 青年部

年頭にあたって



全国商工会連合会
会長 石澤 義文

新年明けましておめでとうござい
ます。平成25年の新春を迎えるにあ
たり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、我が国経済全般を見ると、長
引くデフレや円高、先行きが極めて
不透明な世界景気の影響を受け、景
気が減速感を強めるなか、特に、地方
の中小・小規模企業にとっては、大
手製造業の工場閉鎖や生産拠点の海
外移転による産業空洞化の進展、中
小企業金融円滑化法終了の影響によ
る資金繰りの悪化懸念などにより、
先の見えない、厳しい経営環境が続
いております。

こうしたなか、昨年11月に開催し
た第52回商工会全国大会では、東日
本大震災被災地への継続的な支援は
もちろんのこと、まずは、本格的な景
気回復を第一に、疲弊を極める地方
や、地域を支えている小規模企業に
活力を与え、また、全国隅々まで波及
効果の行きわたる、大型の景気対策
を断行するよう政府に強く要望する
ことを決議したところであります。

一方で、我々商工会が、地域の再生
にあたり、今後の中核的な役割を果
たしていくため、自らがドラ

ティックに改革を推し進めていくこ
とを、今こそ、強く決意する必要があ
ります。

現在、我々商工会は「行きます聞
きます提案します」の合言葉のも
と、小規模企業に対する巡回訪問の
徹底と、地域コミュニティを守る役
割の強化に、全組織を挙げて一丸と
なつて取組んでおります。

今後はさらに、新たな事業展開や
販路の新規開拓、あるいは地域の活
化などにつながる「提案力」に一層磨
きをかけ、地域や小規模企業の期待に
応えることができるよう、我々も常に
前進していかねばなりません。

昨年の全国大会のスローガンは
「小規模企業が主役の日本へ」でし
た。

このスローガンを達成するため
は「地域の主役」である我々商工会
が、支援機能や組織力の強化に全力
で取組んでいくとともに、かねてか
ら要望している「小規模企業基本法
(仮称)」の早期制定に向け、一致団結
して声をあげていくことが求められ
ております。

引き続き、皆様の一層の支援とご
協力を賜りますようお願い申し上げ
ます。

終わりに、全国の商工会員の皆様
並び関係各位にとりまして今年が明
るい一年となりますよう、心よりご
祈念申し上げます。

県商工観光功労者表彰 (商工団体功労)

去る10月15日、県商工観光功
者に対する表彰式が県庁知事室
で行われ、受賞者8名のうち、商工
会関係者では鈴木忠好氏(飯豊町
商工会長)、落合堂淳夫氏(南陽市
商工会長)、庄司正人氏(もがみ北
部商工会長)が受賞されました。

吉村知事

が「今後と
も本県産業
の発展向
上、後進の
指導育成に
お力添えを
お願いしま
す」と式辞



を述べられ、記念品と表彰状が贈
呈されました。

受賞者を代表し、鈴木忠好氏が



「山形県産
業の発展
のため、一
層邁進す
ることを
誓います」
と謝辞を
述べまし
た。

経営改善普及事業に関する 功労者表彰受賞者

◆中小企業庁長官表彰

○役員功労者

設楽厚三郎(西川町)

○優良常勤役員

佐竹 和子(大石田町)

多田 弘子(山辺町)

◆全国商工会連合会 会長表彰

○役員功労者

安藤眞一郎(寒河江市)

大崎 儀治(尾花沢市)

阿部 正典(朝日町)

志田 昭一(飯豊町)

嵐 哲雄(飯豊町)

小林 義廣(庄内町)

加藤 武好(庄内町)

兼古 茂(庄内町)

後藤 紀(庄内町)

○女性部功労者

高橋 冷子(川西町)

小関由紀子(尾花沢市)

○優良常勤役員

佐藤 光夫(大石田町)

後藤 陽子(酒田ふれあい)

高山 富雄(もがみ北部)

平吹 秀敏(飯豊町)

齋藤 義徳(庄内町)

敬称略。()内は所属商工会

商工会全国大会

第52回商工会全国大会が、去る11月22日「東京NHKホール」において開催されました。

大会では、内閣総理大臣の祝辞をはじめ、各党代表の挨拶の後、青年部・女性部を含めた全国103万会員の英知と総力を結集し、以下の項目の実現を図るべく決議が行われました。

- 一 大型の景気対策の実行、中小規模企業対策の強化
- 一 東日本大震災被災地への支援及び原発事故の早期収拾
- 一 中小・小規模企業のための金融・税制・労働対策等の実施
- 一 地域コミュニティ維持活動の推進・強化、「まちづくり」への支援
- 一 巡回訪問の一層の推進を通じた商工会の支援機能の強化

県内選出国會議員への陳情

商工会全国大会前に国会議員会館を訪問し、山形県選出国會議員の遠藤利明氏、吉泉秀男氏、鹿野道彦氏、加藤紘一氏、近藤洋介氏、舟山康江氏、渡辺孝男氏、岸宏一氏に山形県経済4団体の要望書と商工会全国大会の決議に関する陳情書を渡し、懇請しました。

商工会長研修会

去る11月15日、尾花沢市銀山荘にて、県下商工会長等が出席し、商工会長研修会を開催しました。

研修では、「金融円滑化法期限終了に向けた対応について」と題して、財務省東北財務局山形財務事務所及び山形県商工労働観光部産業政策課より、説明をいただきました。



講演では、全国商工会連合会石澤会長を講師に迎え、「中央情勢について」と題して、商工会を取り巻く厳しい環境の中で、商工会の存在意義をいかに発揮するかについて、ご講演いただきました。



また、研修会を締めくくると座談会では、山形県商工会連合会小野木会長が議長となり、全国商工会連合会石澤会長にも参加いただき、出席者との間で、組織率向上等について、活発な意見交換がなされました。

平成24年度山形県産食品等販路開拓支援事業

都内商談会 11/21

(新橋・山形単独)

首都圏等中堅規模こだわりスーパーのバイヤーをお招きし初の試みとして1日目から2日目の午前中にかけて生産現場の確認会を実施いたしました。バイヤーの方々は完成された製品をチェックし商談することには精通してはいますが実際に農地、工場等を見ることの無いままに評価をしており、今回の企画に対し「産地視察は非常に良かったです。商談にも地域感があつて有効でした。」「現地視察は大変良かったです。その地区の様子、生産者の生の声が非常に勉強になりました。」「等のコメントをいただきました。また2日目午後より実施した商談会は前述の好印象を持った状態で臨んでいただき多くの商談がまとまりました。また商談会で採択された商品をまとめて「山形フェア」を開催し販売いただいたスーパーもあり成果が目に見えて広がっている状況となっております。



今年度、県内での商談会に加え初めて都内にて商談会を開催いたしました。山形までは、なかなか来県いただけなかったバイヤーとの商談機会の創出を目指し企画したもので述べ57商談並びにフリー商談を実施いたしました。山形の品質にこだわった食品、産地直送の食材は他店との差別化を図る「武器」となるためバイヤーの方々は「生産者の顔の見える商品は良い」「商品は非常に丁寧なきれいに作られている」「発送ロッドが改善されればより取り扱いやすくなる」「添加物の改善をして欲しい」等、様々な角度から評価・提案し県内メーカーと交渉・相談を行いました。商談時間の20分を経過しても熱心に話し込むブースが多く、今後の展開に期待が膨らむチャンスとなりました。



商談会(新庄)



商談会(都内)

先祖代々伝わる

伝統の里芋を全国へ発信！

もがみ北部商工会会員「真室川町」伝承野菜農家 森の家

●伝承野菜「甚五右エ門芋」の再発見

甚五右エ門（じんごうえもん）芋は、500年以上前からこの地で作られてきた里芋の品種で、やわらかい食感ととろみ特徴です。最上地域で伝承野菜※が注目されつつある中、祖父母から甚五右エ門芋の存在や歴史的背景を教えてもらったことがきっかけで、この芋を伝承野菜として地域外へ発信していこうと考えました。

祖父の話では、甚五右エ門芋の味に魅了され、県外に種芋を分けた「弟子」がいるそうですが、初めの年はまあまあ出来でも、次の年から甚五右エ門芋の特徴がなくなってしまうので普通の里芋になったという話を聞いています。山からの湧き水を引いて谷地で生産しているこの地でだけ



伝承野菜農家 森の家 佐藤春樹さん

れば、この特徴や味は出せないのかもしれない。

●味と、センスに自信あり。

栽培量を増やし、出荷量を増やすだけでなく、特に営業面に力を入れてきました。取引のなかった県内のホテルや料亭の料理長に直接会って、甚五右エ門芋を実際に食べて頂き、その味を確かめてもらうことで取引をさせて頂いている所がほとんどです。



▶麻のシートで包むことで最適な湿度を保つ



▶今回訪問したのは11月下旬。凍ってしまわないように暖房が必要になる

また、今後は個人のお客様向けの販売にも力を入れていきたいと考えています。個人のお客様へ販売するにはブランド力やパッケージのセンスも重要だと考えており、通気性を確保するため芋を麻袋で包み、高級感あるデザインの専用箱で販売しております。

●今後の展開について

普通の里芋の場合、親芋は固くなってしまうますが、甚五右エ門芋の場合、親芋もやわらかいこと、また、クセが少なく、とろみがあるという特徴を活かしてうどんやトルコア

イスのような粘り気あるソフトクリームへの商品開発が出来ないかと考えています。今後も、どんな商品が求められているかを大切に甚五右エ門芋を広めていきたいと思っています。

※伝承野菜…生産の効率や収穫量の向上を目的に品種改良が進められる中で、地域の中で先祖から伝わる種を代々と受け継いできた品種。



▲素朴であたたかい感じのする伝承農家のパンフレット

伝承野菜農家 森の家

〒999-5521
真室川町大沢2261
お買い物はwebサイトで
<http://www.morinoie.com>

元気な企業



代表取締役社長
紺野伊久雄さん

チーフマネージャー
大滝重信さん

の安定的な確保ができて、パリエーションに富んだ商品が揃えることが出来ていきます。

「どりいむ農園」は、春と秋に商品が豊富になる一方、どうしても他の季節の品数は少なくなりますが、その時期をカバーするように農家の会員さんが野菜を持ってきてくれるため、商品の

「どりいむ農園」について
 通年営業の直売所を運営するに当たり、一番の不安は商品棚を埋めることが出来るかということでした。どりいむ農園へ商品を置いてくれる方を私たちは会員さんと呼んでいますが、現在の会員数は220人を超えており、また、専業農家の割合が高いことから、1年を通して商品を安定的に確保できています。

●どりいむ農園について

「白鷹町商工会会員」有限会社 どりいむ農園

生産者の顔が見える商品と 思いがけないヒット

●思いがけないヒット

当初は加工食品を製造する加工所を併設する予定でしたが、収益等を考慮して断念した経緯がありました。しかし、その結果、各家庭で作られた漬物をはじめとする加工食品が並び、それぞれの家庭の特色ある商品を販売しています。現在では「〇〇さんのたくあんを下さい」というように、指名で購入されるお客さんもおり、漬物をはじめとする加工食品は人気商品になっています。



棚いっぱいには並ぶ商品。取材当日は、きのこが並び、秋を感じさせた

●今後の展開について

どりいむ農園の7割が町外からのお客さんとなっており、今後は県外への展開も積極的に考えています。現在、空き店舗を活用した地域活性化ということで、地元NPOを通じて横須賀では週3回、仙台でも週1回空き店舗を活用して出張販売を行なっていますが、今後もイベント等を通じて東京や仙台方面との結びつきを強めたいと考えています。組織は「人」が大切です。お客さんに喜んでもらうことはもちろん、生産者である会員さんも大切にしていきたいと思えます。



▲店内に商品を並べきれず、外にも白菜青菜が並んでいた

白鷹町産直市場 有限会社 どりいむ農園

〒992-0841
 白鷹町大字畔藤9053-30
TEL.0238-85-2922
 営業時間 9:00~18:00



▲ここで生産者が自分でバーコードを印刷する。レジと連動して自分の商品の売上げがメールで数時間おきに届く

青年部・女性部活動コーナー

青年部・女性部事業 リーダー対象に研修事業を実施

青年部主張発表ブロック大会
もがみ南部商工会青年部
沼沢龍さんが優良賞

第19回東北六県・北海道商工会
青年部員交流研修会が10月17日に
盛岡市の盛岡グランドホテルにお
いて開催され、本県からは43名の青
年部員が参加しました。



交流研修会では、日頃の青年部活

動とそこで得た気づきについて各
道県の代表者が発表する主張発表
東北・北海道ブロック大会が行な
われました。本県からは沼沢龍さん
(もがみ南部商工会)が「青年部活動
に参加して 受け継ぎ〜そして未
来へ」というテーマで、青年部活動
を通して互いに切磋琢磨していく
仲間の重要性について発表し、優良
賞を受賞しました。

なお、最優秀賞は福島県代表の押
田洋平さんが受賞し、東北六県・北
海道ブロック代表として2月に徳
島県で開催される全国大会に出場
します。

女性部トップセミナー

地域の魅力の創出と
発信について研修

9月11日、山形市霞城セントラル
において女性部トップセミナーを
開催し、女性部員など80名が参加し



ました。

セミナーではオフィスK&Mの
相馬佳苗氏より「外から見た山形の
魅力」と題し、山形県の魅力の創出
と発信の原動力となる人づくりや
プロデュース力の大切さについて、
出身地である香川県で企業経営し
た際の事例を交えながら講演して
いただきました。

この他に消費者問題出前講座を
実施したほか、平成23年度に若手後
継者等育成事業を実施した8女性
部が事例発表を行い、各女性部が取
り組んでいる事業について情報交
換を行いました。

山形県商工会 女性部連合会前会長

松本矩子さんが
旭日単光章を
受章



平成24年11月15日、東京プリ
ンスホテルにおいて平成24年
秋の叙勲の伝達式が行われ、山
形県商工会女性部連合会前会
長の松本矩子さん(上山市商工
会女性部)が旭日単光章を受章
されました。

松本矩子さんは平成13年6
月から平成22年5月までの約
9年間にわたり山形県商工会
女性部連合会会長を務めまし
た。在任中は健全な組織運営と
組織強化に努め、その功績が広
く認められ、このたびの受章の
運びとなりました。

おめでとうございます。

経営革新塾を開催

時代の変化が加速しつつある現在において、企業経営者に求められているのは「経営革新の繰り返し」と言われています。山形県商工会連合会では、会員企業の経営革新を支援するために県内6箇所で開催する「経営革新塾」を開催し、合計約100名の企業経営者等が受講しました。

経営革新塾で特に力を入れているのは経営革新計画やビジネスプランの作成です。単なる知識の習得に止まらず、実際に受講者の経営革新に活かせるように配慮しており、実際に昨年度の受講者のうち2名が今年度に入ってから県の経営革新計画の承認を実現することができました。

今後、経営指導員を中心に受講者へのフォローアップを予定しており、会員企業の経営革新の実現に取り組みます。



クーポン実施店舗募集!!

次号No312(4月号)にて、飲食店のクーポンを掲載いたします。クーポンで集客アップを目指しませんか？

例えば… お食事代50円引き、トッピングサービス、ワンドリンクサービスなど… ぜひ検討ください！クーポン企画への参加申込書、締切等については、山形県商工会連合会ホームページをご覧ください
※掲載のご希望が多い場合、商工会連合会のホームページ上でクーポン特典内容、営業時間等、お店のご案内をさせていただきます。

県内統一景況調査報告 [平成24年10~12月期]

【調査要領】

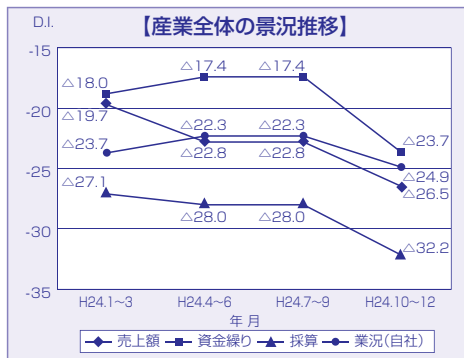
調査対象：山形県内24商工会地域の企業（原則として1商工会あたり15企業）

調査時点：平成24年11月15日

調査方法：商工会経営指導員による企業への訪問ヒアリング調査

※D.I.とは、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、以下により算出しております。

D.I.=【各項目の増加(上昇・好転)企業割合(%)】-【各項目の減少(低下・悪化)企業割合(%)】



【主要業種の今期の景況】

商工会地区の景況天気図	製造業	建設業	小売業	サービス業
売上額	☁️ -40.8	☀️ 14.3	☁️ -43.4	☁️ -35.9
資金繰り	☁️ -31.4	☀️ -3.5	☁️ -32.3	☁️ -27.4
採算	☁️ -34.3	☁️ -17.9	☁️ -40.4	☁️ -36.3
業況(自社)	☁️ -33.8	☀️ 7.1	☁️ -41.2	☁️ -31.9

☀️ 快晴: DI値 +50.1~100.0
 ☁️ 曇り: DI値 -0.1~15.0
 ☁️ 曇り: DI値 -30.1~50.0
 ☀️ 晴れ: DI値 0~+50.0
 ☁️ 曇り: DI値 -15.1~-30.0
 ☔️ 雨: DI値 -50.1~-100.0

個人住民税の特別徴収について (事業主の皆様へお願い)

個人住民税の特別徴収は、所得税の源泉徴収と同様、事業主が従業員の給与から引き去りし、従業員に代わって市町村に納入していただく制度です。

地方税法では、法人・個人を問わず、事業主は、原則として、特別徴収していただくことになっています。

事業主の皆様には、お手数をお掛けすることになりますが、従業員の方々の利便性も向上することにもなりますので、特別徴収を導入されていない事業主の方は、お近くの市町村税務担当課へお問合せのうえ、お手続きくださいますようお願いいたします。

詳しくは、市町村税務担当課、県税政課、県市町村課まで。

山形空港 得インフォメーション

「東京便リポート利用・グループ利用」助成でお得!

種類	リポート利用助成	グループ利用助成
助成条件	片道で5回以上ご利用した方	同じ便を2名以上でご利用した方
助成額	10,000円(5回ごと) ※口座振込またはJAL旅行券で還元します	2,000円(片道・1名ごと) ※JAL旅行券で還元します
助成数	先着250人	先着500人
応募方法	利用済み搭乗券の半券を5枚(同一のお名前に限る)集めて、応募用紙でお送りください。 ※同じ方からのご応募は3回まで可能です	2人以上の利用済み搭乗券の半券(同一便に限る)を集めて、応募用紙でお送りください。 ※何度でもご応募いただけます

【助成の応募先・お問い合わせ先】山形空港利用拡大推進協議会(県交通政策課内)

山形空港 リポート 検索 🔍 〒990-8570 山形市松波2-8-1 ☎023(630)3081

“As safe as the Rock”

~ジブラルタ・ロックのように安心~

ジブラルタ生命は生命保険のスペシャリストとして商工会員の皆さまをサポートいたします
山形エリア 〒990-0031 山形市十日町1-3-29 山形殖銀日生ビル7F TEL:023-627-6311

Gibraltar
ジブラルタ生命

ジブラルタ海峡に位置する長さ4.8km、高さ400mにもおよぶ巨大な岩山“ジブラルタ・ロック”が社名の由来です。親会社プルデンシャル・ファイナンシャルのシンボルである“ジブラルタ・ロック”は、時を経ても変わることのない強さ、安定性、専門性、そして革新性を象徴しています。



女性のみなさまに
特におすすめ!

●商工会の会員の皆様へ
全国商工会会員福祉共済

商工会の福祉共済

本当にひさしぶりよね

同窓会以来かしらね

実は私、あれから乳がんにかかってしまっただけで治療中なのよ

えっ!

元気そうだけど大丈夫なの?

手術が成功したのでもう大丈夫。

入院中は家族に心配かけちゃったけどね。

いろいろ大変だったのね...

でも私、商工会の福祉共済の「[がん]重点補償」に加入してたから、治療費の心配はしなくてすんだのよ。

福祉共済?

私も商工会には入ってるけど...?

初期の乳がんだったけど、がん診断共済金100万円の給付もあって本当に助かったのよ!

実際、手術代や治療費って結構かかるのよ。

.....
で...でも、

それだけ充実した補償なら、掛金も高いんじゃないの?

それがね、月払掛金は3000円なのよ!

商工会の会員だから加入できる特別な制度なの

エ〜!!

私も会員なのに全然知らなかったわ!

家族のためにも、さっそく私も加入しなくちゃ!

女性のみなさん! 「がん」になってからでは遅いですよ。

「がん」への備えはお早めに!

福祉共済の「がん」重点補償は、あなたの“もしもの時”に手厚く補償いたします!

乳がんの場合の保険金お受取例

35歳女性、ご加入の場合



※手術共済金のお受け取り金額は手術の種類によって異なります。
また、手術の種類によっては回数の制限があったり、お支払いの対象とならない場合があります。

がん診断共済金	100万円
がん手術共済金	40万円
がん入院共済金(1万円×30日)	30万円

受取金総額

170万円

1日約100円の保険料でこの保障額!

※上記は当社が作成した事故例であり、過去に実際に発生したものではありません。

詳しくは、お近くの商工会へ

新たな取引先との商談チャンスがつかめる ザ・ビジネスモール®

ザ・ビジネスモール®
http://www.b-mall.ne.jp/
ビジネスモール

月間250万アクセス
260,000社が
取引先の候補です

新しい取引先を探したい時に!

見やすい!手早く探せる!

企業検索 (一般の方も利用可能)

ネットで会社をPRしたい!

ホームページ作成が簡単

簡易ホームページ (登録無料)

サイト内に無料で開設

**山形県内の商工会
会員企業なら、無料で
お使いいただけます**

詳しくは、お近くの商工会、
または山形県商工会連合会まで